

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 泉大津市東雲町(コロオン様)	階数	地上5F
建設地	大阪府泉大津市東雲町	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2021年1月14日
敷地面積	980㎡	作成者	ヒデイ建設(株)一級建築士事務所
建築面積	493㎡	確認日	2021年1月14日
延床面積	2,119㎡	確認者	ヒデイ建設(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
特になし		
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど、空気質環境にも十分配慮している。	Q2 サービス性能 天井高を高くするなど心理性・快適性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ノンフロン断熱材を採用するなど、汚染物質含有材料の使用を回避している。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0123

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称) 泉大津市東雲町(コリオン様)サ高住新築工事						
	建設地	大阪府泉大津市東雲町						
	用途/区分	病院						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						3	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						4	
④	エネルギー削減						2	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】								
	項目	評価内容	スコア	評価				
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.2	3				
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3				
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0					
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0					
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.4	4				
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	2.3	2				
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—				
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない				
その他								
	先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項					
	特に配慮した事項	<ul style="list-style-type: none"> ・F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど、空気質環境にも十分配慮している。 ・天井高を高くするなど心理性・快適性に配慮している。 						